

様式 2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 9 月 14 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 060-8588
札幌市中央区北3条西6丁目
氏名
北海道
(代表者名) 北海道知事 鈴木 直道

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間		2022 年 4 月 1 日 ~		2023 年 3 月 31 日	
事業の規模	従業員数	4,490	人	原油換算した	6721.6 k1
	使用床面積	268,326	m ²	燃料・熱・電気の合計量	
	事業所数	29	事業所	自動車使用台数	139 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	15100	メタン	N ₂ O
非エネルギー起源CO ₂			PFC	SF ₆	NF ₃
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ~		2025 年 3 月 31 日	
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事務・事業に伴う二酸化炭素排出量の削減	21300 t-CO2	18.56 %	14900 t-CO2	30 %	○						
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	324 t-CO2	1.44 %	206 t-CO2	36 %	○						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事務・事業に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	「第5期 道の事務・事業に関する実行計画」(計画期間: 令和3~令和12年度)に基づき、庁舎の照明LED化や道有施設のZEB化の推進、職場/職員の率先行動の取組の推進などを図ったためと考えられる。
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の終了により公用車ででの外出用務は増加したものの、公用車の次世代自動車化やエコドライブの推進等により計画通りに削減できたと推測される。